

2025 年 5 月 31 日(土)

令和 7 年度第 1 回美賀多台親子/祖父母孫防災訓練実施報告

美賀多台防災福祉コミュニティ
美賀多台ふれあいのまちづくり協議会防災防犯部会

日時 2025 年 5 月 31 日(土)、10:00~12:00
場所 美賀多台小学校体育館とプールサイド
参加者 小学生親子；6 組 17 人、
ふれ協・防コミ及び学校施設開放委員 13 人
角校長先生
合計 30 人

訓練内容

- ① テント組立解体訓練 (防災資機材整備助成で購入した防コミ所有のワンタッチスーパーE テント使用)
- ② 簡易パイプベッドの組立/解体訓練 (西区役所提供の簡易パイプ組立ベッド使用)
- ③ 間仕切りテント組立収納訓練(西区役所提供の間仕切りテント使用)
- ④ かるた会 兵庫県阪神北県民局提供の「ひょうご学ぼう災かるた」2 組使用
- ⑤ 放水訓練 防コミ所有のエンジン掛け小型消防ポンプのセット使用
(防災資機材整備助成で購入した組立式水槽も使用)
- ⑥ 災害時用仮設トイレと凝固剤使用実験 (CAINZ で購入した「簡易便座付オイトイレ」でデモ)



① 令和元年防災資機材整備助成で購入した防コミ所有のワンタッチスーパーE テント組立解体訓練

近年、熱中症予防等のために訓練を体育館内主体であったので、久しぶりに大型テント取扱いを実施した。役員/委員/防コミ委員の顔ぶれも新しくなったので、貴重な経験でした。体育館内でしたが、参加した親子/祖父母孫にとっても新鮮で臨場感を味わえました。

② 簡易ベッド組立解体訓練

今年度から区役所に備蓄される、従前の段ボールベッドに代わるパイプ組立ベッドを4組使用。段ボールベッドに比べて、荷姿が小さく、運搬が効率的でしょう。組立は、取説を読みながら、二人で10分間ぐらい必要であった。親子は、委員の組立を近くで見学しました。組み上がったベッドに、委員及び親子が座ったり横になったりして体験できた。

③ 間仕切りテント組立収納訓練

これも今年度から区役所に備蓄された、避難所でのプライバシー保護等目的の軽テント。組立は、たたみこまれた円盤を開放するだけ。しかし、収納は取説/動画も難解で正しくたたためなかった。2台の簡易ベッドをテント内に持ち込むと、プライバシーが確保されストレスは減ると感じた。

④ かるた会

3年生2人と1年生以下7人のグループに分けて、読み手は希望者親子が担当しました。参加賞もあり、やさしい防災を学びながら楽しくできました。

⑤ 放水訓練

プールサイドで防コミ所有のC-1級を継続して使用しています。助成金で購入した組立水槽に水道水を貯めて用いました。年間4回の放水訓練を実施しており、維持管理保管も自らおこなっています。特に、訓練終了時の水抜きとキャブ下のドレインコックを引く残燃料抜きは欠かしていません。親子組が交代で、合図確認と筒先保持を行った。日差しがあったので、子供達は大きな水遊びも味わえて、楽しくできました。

⑥ 災害時用仮設トイレと凝固剤使用実験

CAINZで購入した「簡易便座付オイトイレ」で、袋を組立段ボールにセットし500mlの水を注ぎ、凝固剤を散布して約1分間で凝固し始めるデモで確認できました。災害時の不自由な環境でも、食べる事と出すことに過剰なストレスを感じない工夫のひとつを学べた。参加者全員に非常時トイレ用の処理袋&凝固剤を1セット配布しました。

訓練の最後に、今年度着任された角素子校長先生と鈴木和枝ふれ協委員長から挨拶がありました。区役所、小学校、西消防署、ふれあいのまちづくり協議会のご協力に感謝いたします。

次回の「親子/祖父母孫防災訓練」は、8月30日(土)に予定しています。

以上